
 いえかつ とっとり


「いえかつ」セミナー VOL.1

～古民家・空き家をまちづくりに活かす方法、
みんなで考えよう～

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】
（「いえかつ」プロジェクト）

平成29年9月21日（木）
@米子市文化ホール 展示室




 いえかつ とっとり

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】

「とっどりの元気づくりプロジェクト」とは？

「豊かな自然」、「人と人との絆」、「幸せを感じる時間」といった鳥取県の強みを活かしたプロジェクトを活動団体が主体となったプロジェクトチーム（東・中・西部ごと）により実施する「とっどりの元気づくりプロジェクト」を平成28年度から開始したプロジェクトです。

 いえかつ とっとり

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】

みんなが響かせたいトピックス!

地域の宝を「見る」「知る」「愛する」の3つの視点から、地域の魅力を最大限に引き出す。この3つの視点を、トピックスの作成を通じて実践していきましょう！

トピックスの作成とは

「豊かな自然」や「人々の絆」に心豊かな暮らしを実現できる「特別」といった強みを生かし、すべての県民が安心安全で快適に暮らすことが出来る鳥取県の実現に向け、多様な主体が起す「県民独自の地方創生のムラカト」

豊か+自然

豊かな自然で
のびのびと暮らす

【事例】
鳥取県が誇る自然環境を最大限に活用し、観光客を呼び込む。また、自然環境を保全する。自然環境を最大限に活用する。

・鳥取県立自然環境センター
・鳥取県立自然環境センター
・鳥取県立自然環境センター

豊か+絆

人々の絆が育ち、
鳥取のまちにほほ

【事例】
鳥取県が誇る人々の絆を最大限に活用し、観光客を呼び込む。また、人々の絆を最大限に活用する。


・鳥取県立人々の絆センター
・鳥取県立人々の絆センター
・鳥取県立人々の絆センター

豊か+心安

幸せを感じる暮らし
鳥取の暮らしを

【事例】
鳥取県が誇る幸せを感じる暮らしを最大限に活用し、観光客を呼び込む。また、幸せを感じる暮らしを最大限に活用する。


・鳥取県立幸せを感じる暮らしセンター
・鳥取県立幸せを感じる暮らしセンター
・鳥取県立幸せを感じる暮らしセンター

 いえかつ とっとり

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】

テーマ

県西部の自然、歴史、文化を活かした地域づくり
～NPO、企業、自治組織等の強みを活かして～
～地域の交通・滞在拠点の創出とネットワークづくり～



『古民家・空き家』を有効に利活用し、
地域の資源に

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



『古民家・空き家』は、地域の
「古い」と「新しい」の交差点！



幸せを感じながら鳥取の時を
交流・過ごせる場

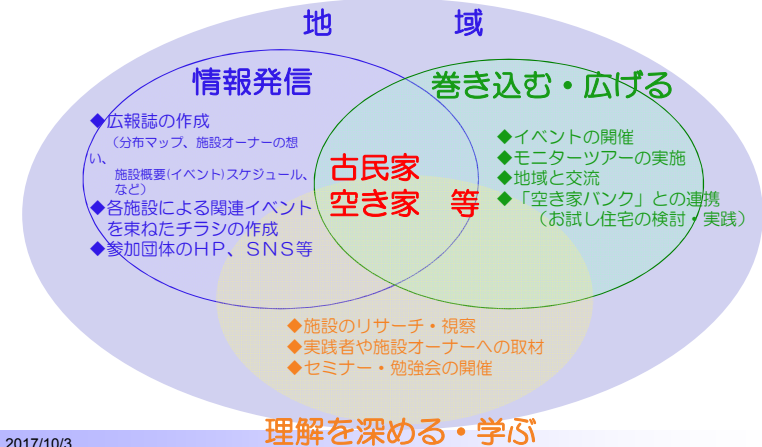
2017/10/3

4

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



テーマ：県西部の自然、歴史、文化を活かした地域づくり-NPO、企業、自治組織等の強みを活かして～地域の交通・滞在拠点の創出とネットワークづくり～



2017/10/3

5

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



このプロジェクトで

あらゆる「古民家・空き家」の可能性に、

チャレンジしていきます。

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



■キックオフ研修会

平成28年10月15日(土) @米子市公会堂

- 「とっどり元気づくりプロジェクト西部チーム」が取り組むテーマ、概要の説明
- 事例発表
 - ① 「リノベーションスクール@鳥取」
 - ② わだや小路
吉田 輝子さん (キミトデザインスタジオ)
松本 誠二さん (おでん まつもと)
 - ③ まぶや (大山町逢坂地区)

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



■キックオフ研修会

平成28年10月15日（土）@米子市公会堂



とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】

■【連携イベント】「あいつが米子にやってくる」
～空き家活用勉強会～

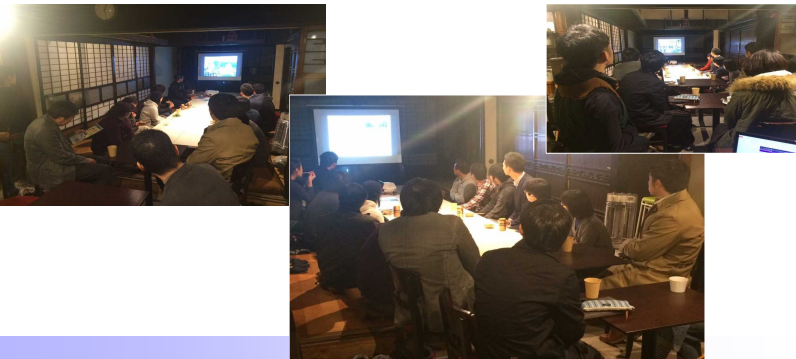
平成28年12月11日（日）@わだや小路

- ゲストスピーカー
古田 琢也さん（トリクミ代表）
→関わる人すべてが、自分らしく笑える地域
→ワクワクの連鎖
→地域にとっての空き家・古民家の潜在的価値
→「デザイン」という観点で、地域や空き家・古民家を見る
→地域は他人事？自分事？

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】

■【連携イベント】「あいつが米子にやってくる」
～空き家活用勉強会～

平成28年12月11日（日）@わだや小路



とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



■【連携イベント】「古民家生活を体験しよう」

平成29年2月25日（土）@門原家住宅

- 講師／横田 静佳さん（ときわすれ清水屋）
服部 麻知子さん（染物工房悠々）
- 体験内容
→古民家の家主さんからのお話し（門原さん）
→機織り体験・コースター作り（服部さん）
→田舎料理作り、食事（横田さん）

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



■【連携イベント】「古民家生活を体験しよう」

平成29年2月25日（土）@門原家住宅



とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



■【連携イベント】「あるもので彩る」

平成29年3月25日（土）@えん処 米や

- 講師／中島 佳代子さん（大山ものづくり学校）
船田 真理さん（大山ものづくり学校）
- 体験内容
→古道具を使ったワークショップ

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



まず、西部圏域のすでに稼働している
「古民家・空き家」を上手に利活用して
いる施設を、ネットワークで結び、
情報発信し、広く知ってもらう機会を
つくります。



リーフレットを作成し配布・配架

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



■平成29年度のプロジェクトの活動について

- ◆各自治体「空き家バンク」や行政などとの連携
⇒数値の収集、分析等によってプロジェクトの活動に根拠を持たせ、より説得力のある取り組みへ
⇒賛同者、協力者が増え、プロジェクトの広がりへつながる
- ◆古民家を体感イベントの実施
⇒便利さだけじゃない「幸せ」を感じる時間を過ごす
- ◆関連する勉強会やセミナーの開催、モニターツアーの実施
(ゲストハウス・シェアハウス・シェアオフィス・地域の交流拠点に関するノウハウ、関連法令など専門知識など)
⇒「空き家」巡りツアー（米子市）
- ◆「いえかつ」facebookページの更なる活用

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



■平成29年度のプロジェクトの活動について

①古民家での薪割り体験（薪を使って里山料理を作り出す体験ツアー）

- 事業実施予定日／平成29年11月中旬頃
- 開催場所／南部町赤谷集落内を予定
- 対象者／古民家等での体験ツアーに興味・関心のある者や古民家等の利活用を検討している者など（一般募集）
※広報に当たっては、本チームのフェイスブックや西部チームメンバー（団体）のホームページ等への掲載など
- 参加予定人数／30名程度
- 事業概要／限界集落の古民家（空き家）の庭で薪割りを体験する割った薪を使って地元の材料による里山料理を調理し、会食する。併せて古民家の所有者からの説明と見学を実施するとともに建物の利用方法について意見交換を実施する。（近隣住民との交流も想定）

②地域づくりに関するセミナー ～地域の困りごとが地域の資源に～

- 事業実施予定日／平成29年12月頃
- 開催場所／実践団体の活動拠点を予定

2017/10/3

16

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



■平成29年度のプロジェクトの活動について

- ◆開催する事業を通じて、「古民家・空き家」に関することに当事者意識を持っていただく機会としてもらう。
- ◆協力者、支援者の輪を広げていく
- ◆将来的に「古民家・空き家」に関するプラットフォームを目指す

2017/10/3

17

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】

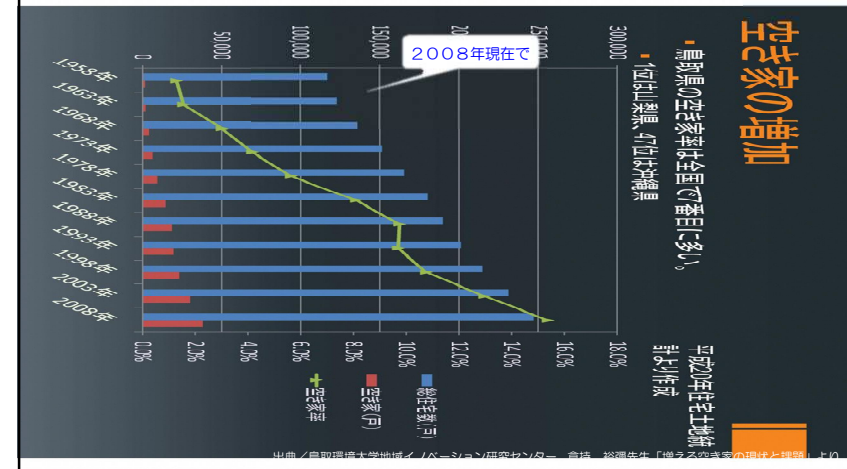


資料・データなど

2017/10/3

18

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】

鳥取県の人口推移

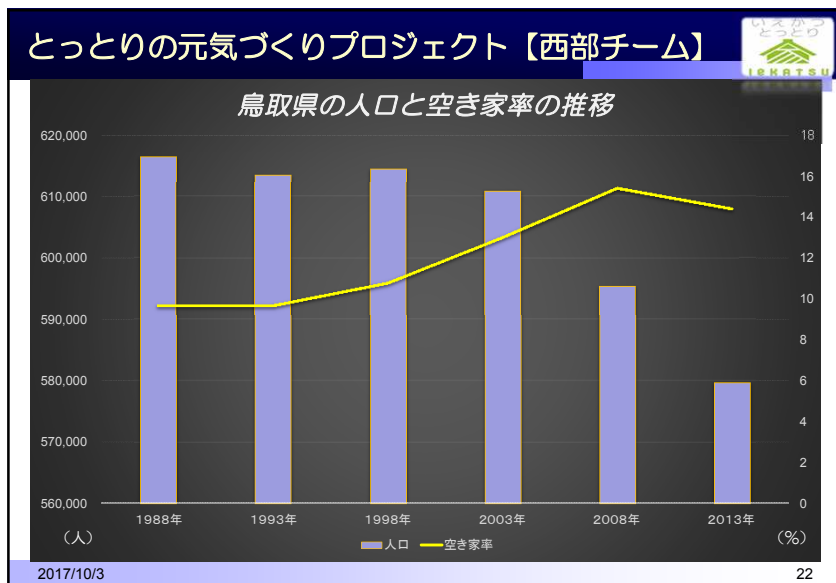
	1990年	2000年	2010年	2020年	2030年
計 (千人)	615.7	613.2	588.6	544.4	494.3
0~14歳	118.2	93.5	78.0	65.1	53.1
15~64歳 (A) (生産人口)	397.2	383.9	355.4	301.0	265.8
65歳~ (B) 高齢者率	99.7 16.2%	134.9 22.0%	155.1 26.4%	178.2 32.7%	175.3 35.5%
A÷B	3.9人	2.8人	2.2人	1.6人	1.5人
75歳~			86.0	94.0	110.6
85歳~ (C)			26.1	37.8	41.1
A÷C			13.6人	8.0人	6.4人

出典/国立社会保障・人口問題研究所

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】

出典/国立社会保障・人口問題研究所

	2015年	2020年	2025年	2030年
米子市	145,386	141,564 ▲2.6%	136,938 ▲3.7%	131,768 ▲3.8%
境港市	33,786	32,274 ▲4.5%	30,617 ▲5.1%	28,891 ▲5.6%
日吉津村	3,428	3,466 +1.1%	3,489 +0.6%	3,506 +0.4%
大山町	16,187	14,977 ▲7.5%	13,777 ▲8.0%	12,628 ▲8.3%
南部町	10,927	10,313 ▲5.6%	9,665 ▲6.3%	9,023 ▲6.6%
伯耆町	10,920	10,218 ▲6.4%	9,522 ▲6.8%	8,833 ▲7.2%
江府町	3,067	2,774 ▲9.6%	2,509 ▲9.6%	2,273 ▲9.4%
日野町	3,362	3,008 ▲10.5%	2,683 ▲10.8%	2,387 ▲11.0%
日南町	4,860	4,296 ▲11.6%	3,761 ▲12.5%	3,300 ▲12.3%
西部圏域	231,923	222,890 ▲3.9%	212,961 ▲4.5%	202,609 ▲4.9%



とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】

「古民家・空き家」への視線

- ①「もったいない」
- ②「活用したい」「使いたい」
- ③「売って欲しい」
- ④「管理して欲しい」
- ⑤「不気味」「見栄え・印象が悪い」

・・・など。

出典/鳥取環境大学地域イノベーション研究センター 倉持 裕彌先生「増える空き家の現状と課題」より

2017/10/3 23

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



「古民家・空き家」を考える際の留意点

- ①「空き家」による周辺への悪影響は多岐にわたる
～防災性（防災・防犯・衛生など）の低下
風景・景観の悪化
- ②「空いていること」が問題ではなく
「管理が不十分なこと」が問題
- ③いったん空き家になり放置すると、
打ち手が限られる
～所有者不明な不動産が増え、相続の問題が壁に

2017/10/3

出典/国土交通省資料より 24

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



■空き家を放置することの弊害

- 景観の悪化
- ゴミなどの不法投棄
- 治安の悪化（放火、不法侵入など）
- 建物の倒壊（安全面の不安）

2017/10/3

25

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



社会の変化：法律の制定

「空き家対策（特別措置）法」

【目的】

「適切な管理が行われていない空き家が、防災・衛生・景観等、住民の生活環境に深刻な影響を及ぼさないよう、命や身体、財産を守るとともに、併せて空き家の活用を促進する。」

2017/10/3

26

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



国の動き



古民家生かして街おこし、政府が支援へ 菅長官が表明

「菅義偉官房長官は12日、古民家を活用して地域再生に取り組んでいる兵庫県篠山市を視察し、古民家などを生かした地域作りを政府が積極的に支援していく考えを明らかにした。地域に眠る観光資源を活用して、街おこしにつなげ、地方の雇用や訪日外国人の誘客につなげる狙いがある。

菅氏はこの日、築150年以上の古民家を宿泊施設やレストランに利用し、「限界集落」から再生した「集落丸山」などを視察した。視察後、菅氏は記者団に「政府として方向性を作っていきたい」と表明。古民家などを使った地域再生の全国展開に向け、立ち上げ時の資金支援などに取り組む考えを示した。

政府は菅氏を議長とする専門チームで、歴史的資源を観光に生かし、地域の再生や訪日外国人の観光に結びつける方策を検討しており、必要な規制緩和策などを来春にまとめる予定だ。

2017/10/3

【朝日新聞デジタル（11月12日）

27

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



「古民家・空き家」に対する行政の動き

■ 条例が制定されている自治体

鳥取市・米子市・倉吉市・境港市・八頭町・三朝町・湯梨浜町
琴浦町・北栄町・南部町・日南町

■ 空き家バンク等を設置している自治体

鳥取市・倉吉市・境港市・岩美町・智頭町・若桜町・湯梨浜町
北栄町・琴浦町・大山町・江府町・南部町・日野町・日南町

■ その他

「リノベーションスクール@鳥取」（鳥取市）

2017/10/3

28

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



「これから」の地域に必要な機能、
「これから」の地域に活力を生み出し、
持続させる役割を果たせる拠点が必要。

公民館や自治会の集会所では担うことが
難しい新たな地域の拠点。



「古民家・空き家」が、その役割を
果たせないか・・・

2017/10/3

29

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



■ 「鳥取県元気づくり総合戦略
～響かせよう トットリズム～【2016年改訂】

【まちづくり】の5年後目指す姿より

- リノベーション手法の活用などにより駅前や商店街などの新たな魅力を創り出し、若者にとって魅力的なまちづくりを進め、まちに賑わいが戻っています。
- 道の駅を拠点としたまちづくりを進め、地域特産品の販売や周辺地域の観光拠点となることで活力溢れる地域となっています。
- 障がいのある方が気軽にスポーツを楽しむことができる環境を整え、交通・宿泊などのサービスが充実し、障がい者スポーツの先進地となっています。
- 地域に必要なサービスや機能を安定して提供できる地域の新たな拠点としての「小さな拠点」づくりが進み、住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる地域となっています。
- 誰もが芸術・文化に親しむことのできる拠点づくりが進み、芸術・文化が生活の一部となることで創造力が高まり、活力あふれる活動が各地で行われています。
- 高速通信網の充実により、県内情報格差を解消するとともに、観光・ビジネス面での利用が盛んになっています。

2017/10/3

30


とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】



課題先進地



課題解決先進地

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】 

A3用紙

◆ 「すべきこと」
◆ 「やりたいこと」

←


をご記入ください。

上記を達成するには

◆ 「何」が必要？
◆ 「誰」の協力が必要？

←

をご記入ください。

とっどりの元気づくりプロジェクト【西部チーム】 

4人～5人程度でグループをつくって

順番に発表していきましょう【2分／1人】

グループの中で「これは大事！」「共有したい！」

事例を1つ発表してください。
【2分／1グループ】